

10月

つくしのこころ

春日保育園 令和3年

http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/kasuga/



「挑戦と葛藤は声かけから」

白濱 律子



朝夕の気温が下がりすっかり秋の気配を感じられるようになりました。しかし日中の天気の良い日は、まだまだ暑く汗だくで遊んでいる姿が見られます。そして空を見上げると「キークイー」と渡り鳥の「サシバ」が跳んでいます。冬がやってくるんだなと！感じさせています。さて、先月は奄美市においての新型コロナウイルス感染症拡大から、コロナ禍の色々な思いをされたと思います。今月も気を引き締めながら感染拡大しないように生活していきましょう。そして予定されていたうんどうかいは、クラス単位のミニうんどうかいとして、園庭で行うことになりました。年中、年長児は、走る・登る・うんてい・鉄棒と園庭の遊具を使いグループで移動していきます。出来ない事への挑戦の取り組みが始まっています。手や足の皮を「擦りむいた～」といって、事務所に見せに来ますが、頑張った勲章です。「すごいね～そんなに頑張ったんだ！」の声かけをすると、誇らしげな顔をしながらうなずいています。3.4.5歳児が登り棒の挑戦をしています。最初は登れずにいましたが、登れるお友達の姿を見て、「登れるようになりたい」という心が芽生え挑戦を始めています。最初は身体の使い方がわからず、保育士が手伝い登り棒を踏ん張るサポートを行いました。次第に身体の動かし方の要領がわかり、登れるようになっていきます。ただ単に簡単に登れるようになっていくわけではないことを、知っていてほしいと思います。出来ることは素晴らしい事です。しかし、その前の挑戦する姿勢の過程を知っていてほしいです。何に挑戦していつできているのか？把握してして下さい。そして、子どもたちの挑戦する気持ちを応援してあげてください。親は、その応援の仕方も学ばなければいけません。なぜなら、人間は生まれてすぐ、何もできない状況で生まれます。しかし、それが周りの声掛けと働きかけで成長していきます。保育所での成長は0歳から6歳までです。とても大きな成長期です。そして、保護者も共に成長しています。何故なら、親は親になった時から、その子の親なのですから、周りからも親と見られます。しかし子育てをしながら親になっていきますので、子どもと一緒に心の成長をしています。最初から、いい声かけは出来ません。つい自分の感情のままに叱ってしまう状況も多々あるかと思えます。子どもへの声掛けは一番悩むと思えます。赤ちゃんの時は泣くだけだったのが、成長とともに色々ないたずらや、興味を持ったことに対して、即行動してしまうのが子どもです。親はつい感情的に叱りがちですが、一番心に響きません。まず親は①しゃがんで子どもの目線になる(そのことで感情の頂点が少し和らぐ)②子どもを諭すように話をする③親が2人で同じことで叱らない。2人から攻められると、自信がなくなってしまう。③子どもを信じる。子どもには様々な理由があります。その理由を聞かず頭ごなしに叱らない④子どもの話を聴く。「共感する」子どもが伝えた言葉を繰り返す。兄弟や友達と決して比較しない。その子はその子の個性があります。そのままを受け入れて、少しずつ心の変化をみていきましょう。頑張れる力が育つのも、親や保育士の愛情がある言葉です。今の成長発達段階を飛び越すことはできません。高望みせず、ゆっくりゆっくりです。

言葉には言霊が有ります。目には見えませんが心に刺さると一生忘れられない言葉になる可能性もあります。保護者の皆さんの心の中に忘れられない「あの言葉」良くも悪くも、心に刺さっている言葉があると思います。ご自分の体験をもとに、子どもに使ってはいけない言葉を是非使わないようにしてみましょう。

子どもの自尊と自律を育てる保育環境～②

辻井 正 著

【大切なのは、具体的見本】

根性と努力と熱意だけでは限界があるとわかってきました。この3つも大事ですが、子どもたちをどのように導くのか、保育というのはどういう営みなのかという大きな理論を日々の保育の柱にする必要があります。何をするのにしても必ず、子どもに分かりやすい情報を与える必要があります。今何をしようとしているのかをきちんと理解させ、具体的な見本を見せることです。子どもは目に見えるものを信じます。だから、言葉だけの保育ではだめなのです。具体的に見せていかなければいけないのです。

10月行事予定

9日	のびのび親子教室
16日	も・ば ミニうんどうかい
20.29日	体操教室
20日	さ・い ミニうんどうかい
22日	お楽しみ会
23日	め・ぶ ミニうんどうかい・お弁当の日
25日	引き取り訓練 16:30～

11月行事予定

5・8日	体操教室
9日	お弁当の日
11日	お楽しみ会



1歳児のお部屋の棚

かたづけがしやすくなりました。

目で見て、どこに置くのか一目瞭然です。

子育てで大切なこと

こーろ む ばしゃ は ひろさ まつ は せま こーろ む
 (島口教訓) 心 持ちなりや 芭蕉 ぬ 葉ぬ広さ 松ぬ 葉ぬ 狭さん 心 持つな
 (解説) 心持ちは芭蕉の葉のように広く持ちなさい。松に葉のように狭い心を持つてはいけません。

【子育てメッセージ】「卵焼きってまるで子育てのよう」
 (解説) 食べておいしい卵焼き。作り方はとっても簡単。繊細。卵の溶き方、味のつけ方、油の量、焼き方、巻き方・・・さまざまな方法があって、全て自分流ですよね。子育ても、そのときどきの状態にあわせて、砂糖や塩の加減を少し変えてみては？

- 【新型コロナウイルス対応】
- ・警戒レベルが4に下がりました。引き続き感染予防を行っていきましょう。
 - ・保育所への出入りはテラスから
 - ・マスクの着用を忘れずをお願いします。



【青パパイア】
 園庭に沢山実りました。漬物レシピもあります。ご家庭で作ってみたい方は声をかけて下さい。自家製の漬物を食卓にいかがですか？

【 新入児が入りました 】
 さくらんぼぐみ もりなが うらんちゃん 8か月
 宜しく願います。沢山あそんでくださいな！



競争して登る裏山・ロープ

- ・ロープで登る子
- ・斜面を登る子
- ・まだ挑戦中で登れない子
- ・憧れの裏山登り
- ・いつ出来るかな？

【裏山のロープ登り】
 ・保護者会作業で裏山にロープ登りの遊具を作りました。涼くなったこの時期に挑戦しています。ドンドン上手になっています。

【遊びの中から・実習生とのあそび】
 ・先月11日間国際大学の実習生がいました。ぶどう組で設定保育を行い、色・果物バスケットというゲーム遊びを行いました。総勢30名余りの園児を束ねるのは至難の業。しかし見事に子どもたちとのやりとり成功。楽しい遊びの展開が出来ました。毎年多くの保育士の卵である実習生が来ています。温かく見守ってまいります。

【うんどうかいのお知らせ】
 ・さくらんぼ・いちご 10月20日(水) 夕方16:15～開始
 ・もも・ばなな 10月16日(土) 朝9:30～開始
 ・めろん・ぶどう 10月23日(土) 朝9:30～開始
 ・場所 園庭にて(雨天時は別日になります。)
 ※駐車場は隣の県病院駐車場をお願いします。
 ※外回りでの観覧ですが、人数の多いクラスは人数制限をさせていただきます。
 ※外遊びの機会が増えていきますので、運動靴での登園をしましょう。



0歳児のスキンシップタイム



クッションでくつろめます



パズルを出してあそんでいるよ